

**【注意事項】**

R20TS0523JJ0100

Rev.1.00

2019.12.16 号

## CS+用 RX コード生成

e<sup>2</sup> studio Code Generator プラグイン

## RX コード生成支援ツール AP4

## 概要

タイトルに記載している製品の使用上の注意事項を連絡します。

1. リアルタイムクロックをカレンダーカウントモードで使用する場合の注意事項
2. 12ビットA/Dコンバータをシングルスキャンモードで使用する場合の注意事項

## 1. リアルタイムクロックをカレンダーカウントモードで使用する場合の注意事項

## 1.1 該当製品

- CS+用 RX コード生成 V1.11.00(CS+ for CC V4.01)以降
- Cede Generator プラグイン V2.5.0(e<sup>2</sup> studio V5.2.0)以降
- AP4 for RX V1.11.00 以降

## 1.2 該当デバイス

- RX ファミリ：  
RX651、RX65N グループ

### 1.3 内容

リアルタイムクロックをカレンダーカウンタモードで使用する場合、カレンダー API でカウンタ値を設定する際、リセット動作の完了待ちステートメントに誤りがあるため、無限ループが発生する場合があります。

#### 不具合箇所

```

/*****
 * Function Name: R_RTC_Set_CalendarCounterValue
 * Description  : This function set RTC calendar counter value.
 * Arguments   : counter_write_val -
 *               counter write value
 * Return Value : None
 *****/
void R_RTC_Set_CalendarCounterValue(rtc_calendarcounter_value_t counter_write_val)
{
    uint32_t rw_count;
    volatile uint32_t dummy;

    /* Stop all counters */
    RTC.RCR2.BIT.START = 0U;
    while (0U != RTC.RCR2.BIT.START)
    {
        /* Ensure the clock is stopped while configuring it.*/
    }

    /* Execute RTC software reset */
    RTC.RCR2.BIT.RESET = 1U;
    while (1U != RTC.RCR2.BIT.RESET)
    {
        /* Wait for the reset to complete */
    }
    ...
}

```

RESET ビット値が 1 ではなく 0 になるのを待つ必要があります。

## 1.4 回避策

while 文の判定値を 1 から 0 に変更してください。

注意：生成コードは、再度コード生成を行うと修正前の状態に戻りますので、ソースファイルの修正はコード生成を行う度に実施してください。

- ・ ソースファイル：“r\_cg\_rtc.c”
- ・ 関数：“void R\_RTC\_Set\_CalendarCounterValue (rtc\_calendarcounter\_value\_t counter\_write\_val)”

### 修正方法

```

/*****
* Function Name: R_RTC_Set_CalendarCounterValue
* Description  : This function set RTC calendar counter value.
* Arguments   : counter_write_val -
               counter write value
* Return Value : None
*****/
void R_RTC_Set_CalendarCounterValue(rtc_calendarcounter_value_t counter_write_val)
{
    uint32_t rw_count;
    volatile uint32_t dummy;

    /* Stop all counters */
    RTC.RCR2.BIT.START = 0U;
    while (0U != RTC.RCR2.BIT.START)
    {
        /* Ensure the clock is stopped while configuring it.*/
    }

    /* Execute RTC software reset */
    RTC.RCR2.BIT.RESET = 1U;
    while (0U != RTC.RCR2.BIT.RESET)
    {
        /* Wait for the reset to complete */
    }
    ...
}

```

RESET ビット判定値を 1 から 0  
に変更してください。

## 1.5 恒久対策

改修予定はありません。

## 2. 12ビット A/D コンバータをシングルスキャンモードで使用する場合の注意事項

### 2.1 該当製品

- CS+用 RX コード生成 V1.03.00(CS+ for CC V3.00)以降
- Cede Generator プラグイン V1.1.2(e<sup>2</sup> studio V3.1.0)以降
- AP4 for RX V1.03.00 以降

### 2.2 該当デバイス

- RX ファミリ :  
RX64M、RX651、RX65N、および RX71M グループ

### 2.3 内容

12ビット A/D コンバータのシングルスキャンモードコンポーネントにおいて、ダブルトリガモードを許可に設定した時、同時に使用することができない「拡張アナログ入力許可 ANEX1」を設定することができません。

不具合箇所

S12AD0	S12AD1
設定 1	設定 2
-S12AD1 動作設定-	
<input type="radio"/> 使用しない <input checked="" type="radio"/> 使用する	
注:12ビットA/Dコンバータのユニット1を使用する場合で、ポート02、01、00、ポート9、ポートD、ポートEを出力端子として使用する場合は、A/D変換を複数回実施し、最大値と最小値を除いて平均をとるなどの対策を行ってください。	
-動作モードの設定-	
<input checked="" type="radio"/> シングルスキャンモード <input type="radio"/> グループスキャンモード <input type="radio"/> 連続スキャンモード	
-ダブルトリガモード設定-	
<input type="radio"/> 禁止 <input checked="" type="radio"/> 許可	
-拡張アナログ入力 / 出力 設定-	
<input checked="" type="checkbox"/> 拡張アナログ入力許可 ANEX1 <input type="checkbox"/> 拡張アナログ出力許可 ANEX0	

### 2.4 回避策

ダブルトリガモードを使用する場合、「拡張アナログ入力許可 ANEX1」は同時に設定しないでください。

### 2.5 恒久対策

改修予定はありません。

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	Dec.16.19	-	新規発行

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

[www.renesas.com](http://www.renesas.com)

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

[www.renesas.com/contact/](http://www.renesas.com/contact/)

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。